



学校だより

# かけ橋

パート IV

横須賀市立汐入小学校 校長室

2014. 7. 16

No. 9

元気でやりぬく子  
すすんで学ぶ子  
思いやりのある子

右のようなチラシが、子どもの手を通して配られたことと思います。(まだ、ご家庭に届いていないという方は、すぐに学校までご連絡ください。)

横須賀市が、子育て世代のみなさんに、横須賀での夏休みをより楽しくするために作ったものです。

開いてみると、近場でできる様々な夏休みの体験が書かれています。

音楽あり、野球あり、パン作りあり等々、その子の興味関心に沿って選べます。JR 横須賀駅探検や横須賀芸術劇場裏側探検ツアーなど、いつもは入れない場所に入ることもできます。

まもなく、長い夏休みが始まります。学校ではできない体験ができるよう、このチラシを活用して親子で話し合ってみてください。

また、例年のように、夏休みの課題集も配られています。汐入の子どもたちは、毎年、しっかりとした作品を仕上げてきます。力作ぞろいです。これも、保護者のみなさんのご協力のおかげと感謝しています。本年度もよろしく願いいたします。

2014 夏休みをもっと楽しく!!

さんかしよう!  
親子で! 友達と!  
夏のとくべつ体験!

子どもが  
主役になれるまち  
横須賀

ヨコスカでの暮らしをもっと楽しく!  
大好きなまちヨコスカを発見できる、夏休みにぴったりの体験イベントをたくさんご用意しました

8/2 土 子どものためのオーケストラ「親子コンサート」

時間	10時30分~11時40分	定員	先着1,500名
文化 振興課	場所 横須賀芸術劇場	申込方法	コールセンター TEL 046-822-2500
対象	0歳~小学6年生とその保護者	申込締切	7月16日(水)
		参加費	無料

# ハーフタイムデイ

6月30日の朝会に話すネタをインターネットで調べていて、ふと目にとまった言葉です。1年の半分、折り返し地点ということで、このように呼ぶのだそうです。子どもたちにも、そのように話しました。でも、教師なので、つつい「1年は何日でしょう?」「365日のちょうど真ん中は、6月30日ではありません。では、何月何日でしょう?」と、問いかけました。もちろん、その場ではできません。「考えて、わかった人は、校長室に来てください。」と言いました。

誰も来ないかもしれないな、と思っていたのですが、翌朝、信号でいつものように立っていると、「先生、昨日の問題わかったよ。」と、

3年生の男の子が声をかけてきました。その子も含めて、3人が答えを言いに来ました。たいしたものです。

朝会の時に戻りますが、朝会の帰りに保健室の掲示物を見ると、以下のようなものが貼ってありました。初めて、聞きました。子どもたちのおかげで、いろいろと勉強になります。

6月30日は「夏越（なごし）」と呼ばれる。

年越しというと、本来は1年間の穢れけがを払い、来るべき年を迎える準備を行う日。「夏越」も同様の意義を持っています。今年の残り半分を無事に暮らすためには、今日は生活習慣などを見直してみるのがよいかもしれない。

